

広報

2016 6 No.527

おおくま



初夏の珍客

大川原事務所にツバメ



おおくま点描

7月の相馬野馬追で披露される相馬流れ山踊りの練習が会津若松といわき、郡山の3市で進んでいます。今年6年ぶりに標葉郷の大熊、双葉両町に流れ山踊りの役目が回ってきました。東京電力福島第一原発事故に伴う避難生活で町民が分散する中、各町40人という踊り手が確保できるか懸念されましたが、県内外から約45人がメンバーとして登録。「大熊町相馬流れ山踊り保存会」(東海林雅子会長)の会員が講師となり、4月末から3市に分かれて練習を重ねています。今回初めて踊りに挑戦するという人も多く、練習は扇子の開閉から始まりました。会津若松市で練習に参加している尾内ハツ子さん(65)は「初心者には大変だけど楽しい、伝統芸能が自分の財産になると思うとやりがいがある」と笑顔で話しました。

目次

- ③ 熊本地震で被災者支援
- ⑦ ふるさとかわらばん
- ⑨ 教えておおちゃん放射性物質
- ⑩ まちの話題
- ⑪ お知らせ
- ⑫ 絆おおくまふれあい通信
- ⑬ ほけんだより
- ⑭ 町民掲示板
- ⑮ 副町長室から
- ⑯ あらかると



クイズ「目指せ! おおく MASTER ★」

おおちゃんクイズ(地域問題) Q・おおくまの民話「美女泣かせのせせらぎ」に出てくる葉芹川(現在の坂下ダム上流)の湧き水の名前は?

くうちゃんクイズ(方言問題) Q・「あんにゃ」って誰?

大熊町に関する郷土・方言問題を町民の方から募集しています。

問 大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

✉ kyoikusoumu@town.okuma.fukushima.jp

大熊も被災者支援



◀上空からの熊本市の様子。屋根にブルーシートがかかる家屋が目立った

4月に発生した熊本地震で、大熊町は応援職員の派遣や義援金の募金活動などを通じ、被災地支援に努めました。5年前、東日本大震災と原発事故に伴う避難で全国各地から受けた支援に感謝し、避難所などで職員が経験したことを熊本の現場で生かせればと、南阿蘇村に職員派遣を申し出ました。現地では、避難所となった体育館の運営に当たり、地元住民との絆も芽生えました。

また、町役場の各出張所、連絡事務所にも募金箱を設置し、義援金を募っています。これとは別に熊本県に義援金100万円を寄付。このほか、食料の支援物資も送りました。

町は今後も、町民の皆さんと共に熊本の復興を応援していきます。

阿蘇郡の多くの自治体では山が削れ、家屋も屋根瓦が落ちたり大きく傾いたりしていた▼



南阿蘇村の被害

熊本県南阿蘇村は大熊町とほぼ同じ人口約 11,600 人で、阿蘇山の南西に位置します。今回の地震で大規模な土砂崩れが発生し、熊本市に通じる阿蘇大橋が崩落するなど村内の生活道路が大きな被害を受けました。人的被害は 5 月 11 日現在で 16 人が死亡、1 人が行方不明、約 90 人が負傷しました。2,000 世帯に避難勧告が出され、最大で 900 人以上が避難しました。ライフラインは一部を除いて電気、水道とも復旧していますが、被害家屋は 1,000 棟を超えると見られています。

▶夕食の準備をする応援職員



▼会津から車で熊本に向かった第 1 班



▼住民に見送られて避難所を後にする第 2 班



▲白水小体育館の屋内



▲引っ越しでマットレスを片付ける応援職員



避難住民と絆を強めた最終の第 3 班▶

南阿蘇村で避難所運営を支援

町から派遣された職員は12人、20代から40代の若手、中堅男性で、4月24日から5月7日まで、4人ずつ3班に分かれ、それぞれ5〜6日間の日程で順番に現地を訪れました。

現地では主に、避難所となった白水小体育館の運営に当たりました。災害対策本部に避難者数や必要な支援物資を報告したり食事の配膳、避難所の衛生管理を行ったりしました。5年前に避難所を運営した経験から、住民がストレスをため込まないよう積極的に声を掛け、日中避難所に残っている子どもと交流しました。また、必要な支援物資が速やかに提供できるように保管場所の仕分けを行いました。このほか、配膳場所の消毒や住民に手洗いや消毒を徹底してもらうなど、衛生面に注意を払いました。

5月5日には隣接する白水小体育館に避難所が統合されたため、住民の引っ越しに立ち会い作業を手伝いました。

これとは別に、同県嘉島町に5月10日から15日まで職員1人を派遣。損壊家屋の被害認定調査に当たりました。

熊本に支援物資

町は4月21日、南阿蘇村に米やレトルトカレーなどの支援物資を送りました。町民向けに用意した生活応援物資のうち、すでに生活が再建したなどの理由で辞退の申し出があった約100セット分で、米やカレー、切り餅、フリーズドライのみそ汁、サバの缶詰です。現地で活用しやすいよう、品目ごとに詰め直しました。



義援金 200,489 円

町は4月22日から町役場会津若松、いわきの両出張所と中通り、大川原の両連絡事務所の合計4カ所に募金箱を設置しました。役場を訪れた町民の皆さんや職員が次々協力し、5月13日時点で合計200,489円が寄せられ、熊本県に送りました。皆さんのご協力ありがとうございました。

募金箱は6月30日まで設置する予定ですが、その後も募金を続けたいと思います。町民の皆さんのご協力をお願いします。



町内で着々と進む復興などの様子を、国・県・町が一体となりお知らせします。今回は、JR常磐線除染復旧工事・果樹園の除染などについて紹介します。

復興事業課では、町道・農道等を中心に、毎月町内パトロールを実施しています。今回は夫沢海岸と役場前県道のイチヨウ並木を紹介します。



町内パトロール通信

○夫沢海岸（写真・下）
先日、町民の方から子ども時代に遊んだ夫沢海岸のお話を伺いました。5月13日のパトロールでは夫沢海岸（写真・下）へ。さわやかな5月の空の下、ろろんろろんと海が鳴っていました。

○役場前県道のイチヨウ並木（写真・左）
今年も見事な若葉が茂っています。秋の紅葉も期待できそうです。

問いわき出張所 復興事業課



下野上地区周辺95ヘクタール拠点除染の状況 果樹園の除染を行っています

下野上地区周辺95ヘクタール拠点除染の状況をお知らせします。現在行われている果樹園の除染方法は、支線・支柱等の取り外しおよび除草の後、果樹の伐採、抜根を行うものです。支線・支柱等につきましては廃棄物とせず、農地の一部に整理し、仮置きします。耕土の剥ぎ取り厚は、

各農地毎の放射能濃度を測定し決定します。
剥ぎ取り厚は5〜10cmとし、剥ぎ取りと同等に覆土を実施し、15cm程度の耕起を行います。

問福島環境再生事務所
会津支所
☎0242(23)7970
問いわき出張所 復興事業課

中間貯蔵施設

○除染土壌等の輸送について
4月18日より、大川原地区南平仮置場から大熊町の中間貯蔵施設の保管場への輸送を行っています。

問福島環境再生事務所
中間貯蔵施設等整備事務所
調査設計課
☎024(563)1293
問いわき出張所 環境対策課

家屋損壊調査

除染をする区域の家屋の解体を希望する場合は、必ず損壊状況調査（家屋調査）が必要です。

手続きは簡単ですので左記までご連絡ください。

問会津若松出張所 税務課

屋根養生工事について

○町ではシートによる屋根養生を実施します。

平成32年3月までの運転再開を目指し

JR常磐線 除染・復旧工事が始まります

現在不通となっている常磐線富岡・浪江間については、平成27年8月～28年3月の間、線路周辺の試験除染を実施するとともに異常時の安全確保対策を完了した後、開通させることを目指し準備を進めてきました。

このたび、復旧工事実施にあたっての課題解決の見通しが立ったことから、平成31年度末までの運転再開を目指し、平成28年6月より復旧工事に着手します。

同区間の運転再開により、東日本大震災の影響で運転を見合わせていた常磐線が全線で運転を再開することとなります。

工事期間中は何かとご迷惑をおかけしますので、ご理解とご協力をよろしく願います。

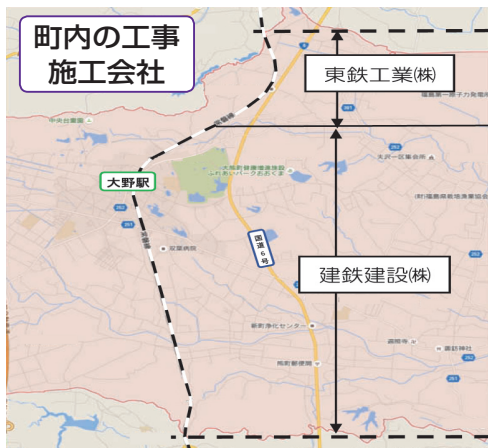
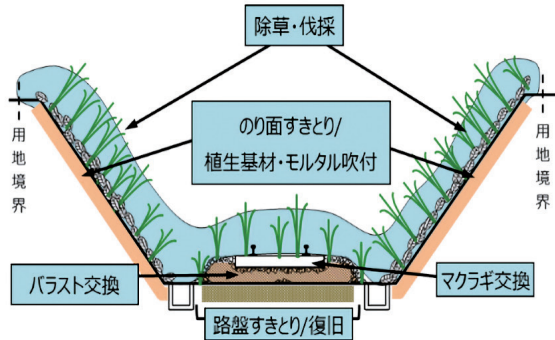
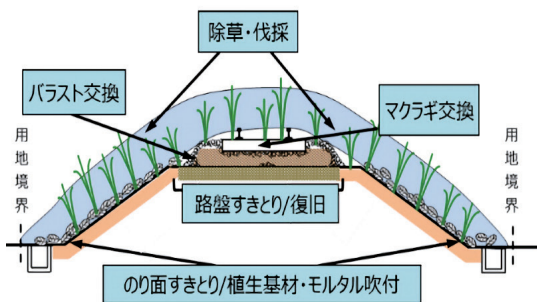
工事期間…
平成28年6月～
平成32年3月（予定）

工事予定表

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
工事前搬入路整備	■			
除染工事	■			工事終了(予定)
復旧工事		■		

問 JR東日本 水戸支社 設備部
029(227)58015
問 いわき出張所 復興事業課

代表的な除染施工例 盛土・切取など線路の構造に合わせた除染・復旧工を行います



施工後のイメージ



役場東側の除染試験施工後の線路周辺の様子

山林部放射線量率測定結果

地点	地点名	放射線量率($\mu\text{Sv/h}$)	
		1m	1cm
錦台ふあーむ南側 富岡境界付近	中心	2.86	4.82
	10m	3.45	4.42
	20m	4.15	5.15
	30m	4.22	6.33
	40m	3.95	5.71
	50m	3.31	4.55
大川原字南平 蛇谷須北側	中心	4.72	6.25
	10m	4.56	5.86
	20m	4.64	4.58
	30m	4.67	4.97
	40m	4.48	5.56
	50m	3.81	4.04
大川原字南平 頭森溜池東側	中心	1.63	1.82
	10m	1.55	1.45
	20m	1.76	1.86
	30m	2.21	2.70
	40m	1.74	2.12
	50m	1.52	1.69
大川原第二集会所 より約200m北側	中心	1.62	2.59
	10m	1.35	1.65
	20m	1.12	0.85
	30m	0.82	0.44
	40m	1.02	1.09
	50m	1.11	1.39
大川原第二集会所 東側	中心	1.11	1.11
	10m	1.42	1.62
	20m	1.51	2.29
	30m	1.52	1.98
	40m	1.46	2.23
	50m	1.63	2.18

地点	地点名	放射線量率($\mu\text{Sv/h}$)	
		1m	1cm
大川原字西平大野 幼稚園より約350 m南西側	中心	3.65	4.66
	10m	3.68	4.89
	20m	3.48	4.26
	30m	3.17	4.62
	40m	2.81	4.01
	50m	2.38	2.95
	中心	2.91	2.64
野上一区公民館 東側	10m	2.87	3.75
	20m	2.95	3.75
	30m	3.05	4.10
	40m	3.05	4.25
	50m	2.83	3.65
	中心	3.58	5.37
ダチョウ楽園西側	10m	4.41	4.52
	20m	5.18	6.88
	30m	5.82	8.95
	40m	5.96	7.15
	50m	5.75	7.28
	中心	6.58	8.22
下野上八幡神社 東側	10m	8.45	10.30
	20m	8.75	11.30
	30m	7.91	11.20
	40m	8.41	12.10
	50m	8.73	10.20
	中心	14.50	24.30
大熊町中央台霊園 東側	10m	16.50	22.70
	20m	16.50	23.70
	30m	16.10	23.40
	40m	17.00	21.30
	50m	15.90	24.10

※放射線量率の「1m」「1cm」は地上からの高さ

ここがポイント

今回の測定結果からは、海側と山側で線量率が大きく異なることがわかり、除染を行った場所（大熊町役場）や大川原周辺は、除染による線量の低下がはっきりと確認できました。

また、今回の測定では、あまり測定データのない山林部のデータを得ることができました。

平地部とくらべて、大幅に高い線量となつてはいいませんが、まだまだデータ数も少ないため、今回の結果をもとに今後の調査方法を検討していきます。

今年度はさらに、狭い範囲での測定を計画しております。また、除染が行われていない高線量区域のホットスポットについて分布状況の調査を計画しております。

調査の際は、事前にご連絡しますので皆さまのご協力をお願いします。

大熊町では、今後も放射線の測定と公開を続けていきます。

教えておおちゃん

放射性物質



Part14・町内の線量はどうなっているの？

大熊町では、復興拠点となる大川原地区と帰還困難区域内で除染が行われる下野上地区の大まかな線量の傾向を確認するため、無人ヘリコプターによる線量測定を実施しました。

今回は次の結果が得られました。

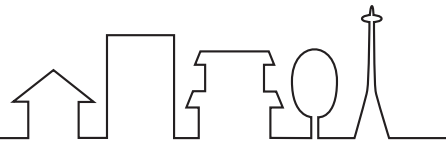
- ・大川原周辺の除染を行った場所は、はっきりと線量の低減効果が出ています。除染は、確実に線量を低下させることがわかりました。
- ・無人ヘリコプターの測定に合わせて地上でも実際に線量の測定を行いました。両者の結果に大きなずれはありませんでした。この結果から無人ヘリコプターによる測定で大まかな線量の傾向をつかめることがわかりました。
- ・先行除染を行った大熊町役場周辺も、除染の効果が出ており、周囲より明らかに線量が低いことが確認できます。
- ・除染を実施していない大川原周辺の山林部は、周囲に比べて線量が高いと予想していましたが、今回の結果からは周囲と比べて大幅に高いという結果は得られませんでした。
- ・熊地区の住宅密集地は周囲の田畑より線量の低下が早い可能性があります。

今回の測定結果の詳細については、町公式ホームページの「無人ヘリコプターによる線量率測定結果について」(2016.2.19)に掲載してありますので、ご覧ください。

その他に、無人ヘリコプターで測定を行った範囲内にある、森林部の線量調査も行いました。結果は右ページの表の通りです。

測定の中心となる基準木(中心)を決めて、そこからの線量率の変化を確認しました。「50m」となっている結果が、道路に近い側と考えてください。

この結果からも、上記でも述べた除染を行っていない森林部の線量が、周囲の平地部に比べて大幅に高いという結果は得られませんでした。地表面に近いところの線量(1cm)は、高い場所があることが確認できました。今回の測定結果は、除染を行っていない森林は汚染がとても高いのではないのか？という疑問への回答になるのではないかと思います。



沖縄の皆さんとヒマワリの種まく

ヒマワリを通じた交流を続ける沖縄県の団体「福島・沖縄絆プロジェクト」の関係者が5月13日、町内大川原字西平の畑に沖縄から持参したヒマワリの種をまきました。交流は夏に本県、冬に沖縄で採れた種を届け合い、交互に花を咲かせる取り組みです。今回訪れたのは同プロジェクトの鈴木伸章副理事長ら4人で、根本友子町農業委員長らとともに、広大な畑に種をまきました。ヒマワリは7月中旬に見ごろになりそうです。



大川原の畑に種をまく参加者



テレビ電話で励まし合う児童

町の児童が熊本にエール

熊町小・大野小の児童が4月21日、熊本の大学生による団体「熊遊隊（ゆうゆうたい）」のメンバーとテレビ電話で励まし合いました。同団体は震災後、毎年同校を訪れて児童と交流しており、今年3月にも来校してくれたばかりでした。とても心配していた児童が「大丈夫ですか」と励ますと、メンバーが「みんな避難しているけど元気です。9月の運動会には、また行くからね」と答え、児童も安心した様子で「また会おうね」と絆を確かめていました。

6年生児童、笛と太鼓を練習中！

熊町小・大野小の6年生11人が音楽の時間に、笛と太鼓の練習に励んでいます。合同運動会「顔晴ろう！大熊っ子！大会」の演目「大熊盆踊り」で演奏するためです。避難前は子どもたちが行っていたという演奏を復活させ、町の人たちに喜んでもらいたいと意気込んでいます。楽器はPTA会長会が用意してくれました。運動会では参加者全員が踊りの輪をつくりまわす。松永秀篤さん、小畑功さんの指導のもと、真剣な表情で上達を目指しています。



笛と太鼓を練習する児童



田植えをする参加者

今年も実証田の田植え

町内大川原字南平の実証田でコメの試験栽培が始まり、5月18日に田植えが行われました。町内でのコメ栽培は今年で震災後3回目になります。町農業委員会や県農業普及所、JA、町産業建設課の職員ら25人が参加し、10アールほどの水田にコシヒカリの苗を1株ずつ手で植え付けました。同日、帰還困難区域の下野上字清水にある実証田でも町職員が田植えを行いました。それぞれの水田で収穫されたコメは出荷せずに放射性物質検査を実施します。

広報アンケートに

ご協力をお願いします

町では5月下旬に「大熊町の広報活動に関するアンケート」を各世帯に郵送させていただきました。このアンケートは町の広報広聴活動に関する町民の皆さんの満足度や、皆さんがどのように情報を入力しているか、皆さんがどのような情報を必要としているのかを把握する目的で行うものです。

避難の長期化に伴い、大熊町民としての絆意識が薄れがちな状況の中、どのような情報を提供すればふるさとを保持することができるかを考えるための重要な資料です。皆さんの生の声を、よりよい広報広聴活動に役立てたいと考えています。

つきましてはご多用のところ恐れ入りますが、ご回答の上、6月30日（木）までに返信をお願いします。

■注意事項

○アンケートは無記名回答ですので、個人は特定されません。

○避難先ごとの世帯主の方へ送付しましたが、回答する方は世帯主以外の方でも構いません。

○アンケートは全18問で、5〜10分程度で終わります。

○ご記入後は同封の返信用封筒に入れ、6月30日（木）までに、切手を貼らず投函してください。

問 大熊町役場会津若松出張所

総務課秘書・広聴係



中間貯蔵施設に係る弁護士無料相談会のご案内

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について、無料で相談することができます。

■相談できること

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんのでご了承ください

対 大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産（土地・建物）を所有されている方

■費用

■相談時間

1回につき50分程度（各会場3組までの事前予約制）

申事前予約の先着順になりますので、ご連絡をお願いします。

問 大熊町役場会津若松出張所
企画調整課

※受付時間は午前8時30分〜午後5時15分（平日のみ）

◇開催場所及び開催日時

開催場所	開催日	開催時間	所在地
大熊町役場 いわき出張所	6月10日(金)	午後2時～5時	いわき市好間工業団地1-43 (相談会場：1階 相談室)
大熊町役場 会津若松出張所	6月13日(月)		会津若松市追手町2-41 (相談会場：2階 第2会議室)
大熊町役場 中通り連絡事務所	6月22日(水)		郡山市希望ヶ丘11-10 (相談会場：1階 第1会議室)

方法をお知らせします

○郵便による不在者投票のできる方は

身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者、戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者又は介護保険法第7条第3項に規定する要介護者で次に掲げる方

- (1) 身体障害者福祉法第4条に規定する身体障害者の方のうち、身体障害者手帳に両下肢・体幹・移動機能の障害にあつては1級又は2級、心臓・じん臓・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸の障害にあつては1級又は3級（2級はなし）、免疫・肝臓の障害にあつては1級から3級と記載されている方
- (2) 戦傷病者特別援護法第2条第1項に規定する戦傷病者の方のうち、戦傷病者手帳に両下肢・体幹の障害にあつては恩給法別表第1号表の2の特別項症から第2項症まで、内臓の障害にあつては同表の特別項症から第3項症までの項症が記載されている方
- (3) 介護保険法第7条第3項に規定する要介護者で、介護保険の被保険者証に要介護状態区分が要介護5と記載されている方

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました

平成28年6月19日以降に初めて行われる国政選挙（平成28年7月に予定されている参議院議員通常選挙）から、18歳・19歳の皆さまも投票ができるようになります。詳しくは、選挙権年齢引下げに関する総務省の特設ページ（<http://www.soumu.go.jp/18senkyo/>）をご覧ください。

問大熊町選挙管理委員会（大熊町役場総務課内）

消防署から 熱中症対策はお早めに

熱中症は「気付く」ことで防げます！
大切な家族、知人、自分の健康を守るために！

- 1、「水分」をこまめに取ろう
- 2、塩分をほどよく取ろう
- 3、睡眠環境を快適に保とう
- 4、丈夫な身体づくり

平成28年度全国統一防火標語
「消しましょう その火 その時 その場所で」



火事と救急は119番

<消防署連絡先>
◇浪江消防署 ☎0240-34-7360
◇富岡消防署 ☎0240-25-2119



参議院議員選挙の投票

今夏に行われる参議院議員通常選挙の投票方法についてお知らせします。なお、選挙の詳細について記載した「選挙のお知らせ」と「不在者投票用紙請求書」を同封した封筒を有権者の皆さまに郵送する予定です。

◆期日前投票

大熊町が設置する投票所で投票日前（期日前投票期間）に投票することができます。

○必要なもの 投票所入場券

※入場券が届かない場合や紛失した場合でも投票することができますので、直接投票所へお越しください。

◆不在者投票

県内外の避難先（滞在地）の市区町村選挙管理委員会で投票することができます。避難先の市区町村から大熊町に投票済みの投票用紙を郵送する必要があるため、余裕を持って早めの投票をお願いします。

○時 間 午前8時30分から午後8時まで（土日も投票できます）

○場 所 避難先の市区町村選挙管理委員会

○手続き

①投票用紙等を請求する

6月中旬にお届けする選挙のお知らせに同封されている「不在者投票請求書・宣誓書」に必要事項を記入してご返送ください（メールやFAXでの請求はできません）。



②投票用紙等を受け取る

郵送されてきた透明の封筒（投票用紙、投票用封筒、不在者投票証明書）を受け取ってください。
※透明の封筒を開封してしまうと投票ができなくなりますので、ご注意ください。

③避難先（滞在地）の市区町村で投票する

受け取った封筒を持参して避難先（滞在地）の市区町村選挙管理委員会で投票してください。

◆郵便等による不在者投票

身体の障がい等により歩行が困難な方のために在宅のまま投票ができる制度です。次の項目に該当する方が対象となりますが、在宅で投票するためには事前に「郵便投票証明書」の交付が必要となります。

戦没者等の遺族の皆さまへ

第10回特別弔慰金が支給されます。

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日(基準日)において、「恩給法による公務扶助料」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方(戦没者等の妻や父母等)がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に支給されます。

- (1)平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
 - (2)戦没者等の子
 - (3)戦没者等の①父母②孫③祖父母④兄弟姉妹
- ※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

(4)右の(1)から(3)以外の戦没者等の三親等内の親族(甥・姪等)

※戦没者等の死亡時まで引き

続き1年以上の生計関係を有していた方に限りません。額面25万円 5年償還の記名国債

平成30年4月2日まで
※請求期間を過ぎると受けることができなくなりますので、ご注意ください。

問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課福祉係

◆請求窓口

大熊町役場会津若松出張所 福祉課、いわき出張所健康介護課、中通り連絡事務所または、避難先自治体の担当窓口

高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)について

賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の少ない高齢者の方を支援するため、高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を実施しています。

大熊町では、支給対象となる可能性のある方に対し、4月8日に申請書(請求書)を発送し、受付を開始しています。受付は7月12日まで行い

ますので、申請書に必要事項を記入後、必要書類を貼付し、返信用封筒に入れて郵送してください。

なお、対象となる方の確認や申請書への記入方法等、ご不明な点は、お気軽にお問い合わせください。

◆支給対象者

平成27年度の臨時福祉給付金の支給対象者のうち、平成28年度中に65歳以上になる方(昭和27年4月1日以前生まれの方)。

◆支給額

対象者1人につき3万円(※支給は1回です。)

◆支給時期

5月下旬以降。申請書提出後、1〜2ヶ月程度を想定しています。

◆ご注意ください!

給付金を装った不審な電話・メールが発生しています。「振り込め詐欺」や「個人情報・マイナンバーの詐欺」にご注意ください。

※給付金の申請にマイナンバーは必要ありません。

・市町村や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニな

どの現金自動支払機)の操作をお願いすることは、絶対にありません。

・ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。

・大熊町や厚生労働省などが、「高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」や「臨時福祉給付金(簡素な給付措置)」、「障害・遺族年金受給者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)」を支給するために、手数料の振込を

求めること等は絶対ではありません。

問 大熊町臨時福祉給付金コールセンター
0800(800)8951

問 大熊町役場会津若松出張所 福祉課福祉係

今月はシートベルト着用強化月間です

昭和46年に義務化されたシートベルトの着用については、昭和60年に罰則が強化されてから31年目を迎える現在にお

いても、未だ着用率が100%に満たないことから、着用率100%を目指して県民にシートベルト及びチャイルドシート

の着用の必要性・効果を訴えるとともに、正しい着用の徹底を呼びかけることにより、交通安全意識の向上と交通事故発生時における被害の防

止・軽減を図ります。

◆実施期間

6月1日(水)から6月30日(木)まで

◆県下一斉広報強化日

6月1日(水)、6月15日(水)

◆主唱

福島県、福島県交通対策協議会

◆推進機関・団体

福島県交通対策協議会構成機関・団体、地方交通対策協議会構成機関・団体、市町村、市町村交通対策協議会構成機関・団体

問 大熊町役場いわき出張所 環境対策課

大川原連絡事務所 で各種証明書を発行します

大熊町内に開設した町役場大川原連絡事務所での証明書の発行を開始しましたので、一時帰宅等で町内を訪れた際にご利用ください。

◆住民課証明書

- ・住民票の写し
- ・戸籍謄(抄)本
- ・印鑑証明書
- ・被災証明書
- ・届出避難場所証明書

◆税務課証明書

- ・所得課税扶養証明書
- ・納税証明書
- ・軽自動車税納税証明書
(継続検査用)

大熊町役場会津若松出張所
総務課行政係

コンビニでの証明書 交付サービスが一時 利用停止となります

大熊町では行政サービス向上のため、2月1日からマイナンバーカードをお持ちの大熊町民の皆さんが全国のコンビニ

で各種証明書を発行していましたが、税証明書データ更新のため、サービスを一時停止します。

6月14日(火)

午後6時～午後11時

◆取得できる証明書と手数料

サービスは次の表の通りです。窓口で受け付けを行って

証明書の種類	備考	取得手数料 (1部)
住民票の写し	ご本人を含む同一世帯のいずれかの方、または世帯全員分が取得できます 除票となった方は取得できません ※住民票コードやマイナンバーは印字されません	200円
印鑑登録証明書	ご本人のものに限ります	200円
戸籍事項証明書 (戸籍謄本・抄本)	本籍が大熊町内にある方に限り 除籍や改製原戸籍は取得できません	450円
戸籍の附票の写し	本籍が大熊町内にある方に限り 除籍の附票は取得できません	200円
所得・課税・扶養 証明書	取得可能な最新年度のご本人のものに限ります 6月15日(水)から平成28年度分が取得できます ※申告されていない方は取得できません	200円

びニエンストアで各種証明書を取得できるサービスを開始していますが、税証明書データ更新のため、サービスを一時停止します。

いがない時間帯でも最寄りのコンビニエンストア店頭で証明書を発行できますので、お気軽にご利用ください。

※コンビニで交付できない証明書等については、窓口や郵送での交付受付を行いますので、各課窓口までご相談ください。

※証明書の用紙デザインは大

熊町役場窓口発行のものとは異なりますが、証明書として有効です。

◆利用できる店舗

- ・全国のセブン・イレブン全店舗
- ・全国のローソン全店舗
- ・全国のサークルKサンクス全店舗
- ・全国のファミリーマート全店舗

◆利用できる時間

土曜・日曜・祝日を含む午前6時30分から午後11時まで
(年末年始は除きます)

※システムメンテナンス等により、右記時間でも一時的に交付できない場合があります。事前に広報や大熊町ホームページにてご案内します。

◆サービス利用時に必要なもの

- 交付されるご本人のマイナンバーカード
(通知カードではありませんのでご注意ください)
- マイナンバー暗証番号(利用者証明用電子証明書)
(マイナンバーカード交付時に設定した数字4桁のパ

スワードです)

○取得手数料(上の表をご確認ください)

◆サービスの利用方法

各コンビニエンストアの店頭にある多機能端末(マルチコピー機)に、マイナンバーカードをセットし、マイナンバーカード所有者ご本人の暗証番号を入力します。希望する証明書の種類や枚数などをタッチパネルで選択し、手数料を投入いただくと証明書が発行されます(証明書を発行するための申請書類記入は不要です)。証明書を印刷するまでには多少時間がかかりますので、コピー機の前から離れないようにしてください。また、暗証番号を3回以上誤って入力すると、カードにロックがかかりますのでご注意ください。は大熊町役場までお越しください)

次のホームページで利用方法が動画でご覧いただけます。
<https://www.jg-waps.jp/>

大熊町役場会津若松出張所
住民課

いわきのまちをきれいにする市民総ぐるみ運動にご協力ください

いわき市では、市民一人ひとりが自らの手でまちをきれいにすることを通じ、環境美化に対するモラルの向上を図ることを目的とし、昭和57年度から春、秋の年2回、市民の皆さまによる清掃活動を実施しています。

いわき市に避難されている皆さまにも運動の趣旨をご理解いただき、お住まいの地区のいわき市住民と一体となった協働作業への積極的な参加をお願いします。

時 6月3日(金)～5日(日)
※雨天の場合は翌週へ延期

6月10日(金)～12日(日)

内 6月3日(金)

清潔な環境づくりをする日
(学校や事業所周辺の清掃)

6月4日(土)

自然を美しくする日(海岸や河川の清掃)

みんなの利用する施設をきれいにする日(公園や道路の清掃)

6月5日(日)
清掃デー(市内の全家庭周辺の清掃)

◆参加方法

・仮設住宅等にお住まいの方が「団体」として参加される場合

・実施計画書をいわき市へご提出願います(詳しくはお問い合わせください)

・民間借上住宅等にお住まいの方が「個人」として参加される場合

お住まいの地区の区長や行政嘱託員、隣組長等に清掃参加の意志をお伝えし、地区の住民と一緒に作業を実施していただきます。

なお、地区の都合により作業日が異なりますので、事前に区長等にご確認願います。

また、区長等が不明な場合は、いわき市までお問い合わせください。

問 いわき市役所 生活環境部
ごみ減量推進課庶務係
0246(22)7559

包括支援センターからのお知らせ

いわき地区

大熊町介護予防事業
シルバークッキング

人生、銀色(シルバー)のように渋く輝きたい！
喋って、つくって、食べて、元気になる。

時 1回目…6月28日(火)

午前9時45分～午後1時

2回目…8月下旬

3回目…11月下旬

4回目…2月中旬

※日程は、広報やホームページでお知らせします

場 常磐共同ガス ガスワンキ

ツチンスタジオ「ステラ」

(いわき市常磐湯本町日渡

74-7)

対 誰でも参加可能

定 先着15人

持 エプロン、三角巾

費 300円

申 電話にて6月24日(金)まで

問 大熊町役場いわき出張所

大熊町地域包括支援センタ

ー(花房、浜本)

0120(26)5671

会津地区

第2回男塾

男性が楽しく集まる場として男塾を実施します。2回目は日曜大工を開催しますので、是非ご参加ください！1回のみ参加も可能です。

時 6月17日(金)

午前9時30分～11時30分

内 日曜大工

場 ゆっくりすつぺ(大熊町役場会津若松出張所内)

※4月よりゆっくりすつぺは役場内に移動しました。

費 500円(材料費)

対 60歳以上の男性

申 6月8日(水)まで

定 先着20人

問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課 健康介護係(岩谷・新田)

0120(26)3844

会津地区

のほんくらぶ

次の日程で、のほんくらぶを開催します。一步外に出て皆さんと楽しい時間を過ごしませんか？

時 6月24日(金)

午前10時～正午

場 ゆっくりすつぺ(大熊町役場会津若松出張所内)

※4月よりゆっくりすつぺは役場内に移動しました。

内 小物作り

費 300円(材料費)

対 60歳以上の方ならどなたでも

申 6月17日(金)まで

定 先着20人

問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課 健康介護係(岩谷・新田)

0120(26)3844



20歳から60歳までの国民年金に加入している方へ

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。

この制度を利用することで、将来の年金受給権の確保だけでなく、万一の事故などにより障害を負ったときの障害基礎年金の受給資格を確保することができます。

※老齢基礎年金の年金額を計算するときに、保険料免除・納付猶予の承認を受けた期間がある場合は、保険料を全額納付した場合と比べて年金額が低額となります。

◆平成28年度の原子力災害に伴う保険料特例免除申請について

東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴い、大熊町に平成23年3月11日時点で住所を有していた国民年金第1号被保険者からなされた国民年金保険料の免除申請は、国民年金保険料が全額免除になります(ただし、保険料の全額

が免除された期間については、保険料を全額納付した場合の年金額の2分の1で支給されますのでご注意ください)。

※平成29年6月分までの保険料が対象(学生納付特例の場合は平成29年3月分まで対象)です

◆申請時の注意点

○免除が申請できる期間
過去期間：申請書が受理された月から2年1ヶ月前(すでに保険料が納付済の月を除く)まで。
将来期間：翌年6月まで(1～6月に申請したときは、その年の6月)分まで。

※ただし、1枚の申請書で申請できるのは、7月から次の年の6月までの12ヶ月間となりますので、必要に応じて複数の申請書を提出してください(免除等の1年度11月～翌年6月)。

※過去期間は2年1ヶ月前まで申請できますが、申請が遅れると障害年金を受け取れないなどの不利益が生じる場合がありますので、失業等により保険料を納付することが経済的に困難にな

ったものの、申請を忘れていたために未納期間を有している方等はすみやかに申請してください。

◆申請書の受付について

平成28年度分(平成28年7月分～平成29年6月分まで)の免除申請は、7月1日から受け付けます。

◆申請書の提出先

○窓口で提出する場合
最寄りの年金事務所または大熊町役場(会津若松・いわきの各出張所、中通り連絡事務所)窓口で受け付けています。

○郵送で提出する場合

大熊町や日本年金機構のホームページから申請用紙をプリントアウトすることができ

ます。郵送される場合は、申請用紙をよく読み、記入例を参考に必要事項をご記入のうえ大熊町役場会津若松出張所へお送りください。

☆記入の際の注意点☆

・平成28年7月分～平成29年6月分までの申請を希望する方は、申請期間に「平成28年度」とご記入ください。

申請期間にお間違えのないようご注意ください。
・審査結果の送り先となりますので、申請用紙の⑮備考に現在の避難先の住所をご記入ください。

・ホームページからプリントアウトした申請書を利用される場合は、用紙3枚目の「提出用」のみご提出ください。

◆申請書提出後の注意点

日本年金機構での審査後(おおむね2～3カ月後)に審査結果が送付されます。審査結果が届くまでの間に納付書等が届く場合があります。決定通知が届くまでは納付書は保管し、決定通知が届きましたら免除に該当した期間をご確認のうえ、納付書は破棄するようにお願いします。

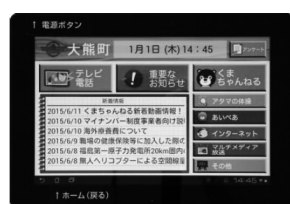
大熊町役場会津若松出張所
住民課国保年金係

お使いのタブレット端末の聞き取り調査を行っています

現在、タブレット相談室では、皆さまがお使いのタブレット端末について無作為に電話による聞き取り調査を行っています。

普段どの程度使っているか、こういった機能を使っているか、あるいは使っていないか、困っていることはないか、などといったことについて5分程度、お話しを聞かせていただきたいと思っています。

電話があった際には時間に支障のない範囲でご協力をよろしくお願いいたします。



大熊町タブレット相談室

フリーダイヤル 0800

(800) 0907

(受付時間 月～金 午前9時～午後5時)

平成28年度6月、7月の 一時立入りのご案内

一時立入りを実施する際には事前予約が必要となりますので、実施スケジュールをご確認のうえ、コールセンターへお電話でお申し込みください。

(平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。)

※前期（4～9月分）の案内文書は各世帯主様へ個別に発送しております。

※実施スケジュールや最新の予約状況は、専用HP（<http://www.ichijitachiiri.com>）でご覧いただけます。

※立入り当日は**必ず**中継基地で受付を行ってください。中継基地にて、**通行証**、個人線量計、防護装備等をお渡します。

※お帰りの際には、中継基地にこれらを返却していただくとともに、スクリーニングを受けていただきます。

なお、マイカーによる立入りは、**立入り希望日前日の20:00（土日・祝日は17:00）まで**にお申し込みください（**予約がない方の立入りは認められません。**また、立入り日当日の受付はできません）。

また、バスによる立入りは、**各月のバス立入り初日の1か月前まで**にお申し込みください。

【一時立入り受付コールセンター】

●電話番号：**0120-461-362（フリーダイヤル）**

●予約受付時間：**平日8:00～20:00、土日・祝日8:00～17:00**

- ・平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。
- ・お盆・お彼岸などは、立入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただくことがあります。専用HP等でご確認ください。
- ・公益一時立入りの受付・お問い合わせは、これまでどおり各市町村にご連絡ください。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

予約時には問い合わせ番号をお伝えいただくと手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号となっています。

※立入り休止日にやむを得ない事情（命日による墓参立入等）により立入りを希望する場合は役場へ直接ご相談願います。

大熊町役場いわき出張所 環境対策課

6、7月の一時立入りスケジュール(マイカー)

【注意】気象状況により、やむを得ず一時立入りを中止することがあります。

一時立入り実施スケジュール【平成28年6月分】

□…マイカー立ち入り、▣…バス立ち入り、■…立入り休止

月	平成28年6月																													
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
1 津島活性化センタースクリーニング場																														
2 加倉スクリーニング場																														
3 高瀬スクリーニング場																														
4 中屋敷スクリーニング場																														
5 大川原スクリーニング場																														
6 高津戸スクリーニング場																														
7 毛萱・波倉スクリーニング場																														

一時立入り実施スケジュール【平成28年7月分】

□…マイカー立ち入り、▣…バス立ち入り、■…立入り休止

月	平成28年7月																														
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
1 津島活性化センタースクリーニング場																															
2 加倉スクリーニング場																															
3 高瀬スクリーニング場																															
4 中屋敷スクリーニング場																															
5 大川原スクリーニング場																															
6 高津戸スクリーニング場																															
7 毛萱・波倉スクリーニング場																															

一時立入りスケジュール(バス)

バス立入り日	年	平成28年												平成29年	
	月	7月		8月		9月		10月		11月		12月		3月	
	日	8日	9日	11日	12日	16日	17日	21日	22日	18日	19日	16日	17日	17日	18日
	曜日	金	土	木・祝	金	金	土	金	土	金	土	金	土	金	土
	毛萱・波倉スクリーニング場	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯
	大熊町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯
	申し込み締切日	6月7日(火)		7月10日(日)		8月15日(月)		9月20日(火)		10月17日(月)		11月15日(火)		2月16日(木)	

おおくまふれあい通信

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大熊町は全町避難を余儀なくされ、私たちは今も、全国各地に分散して不自由な生活を強いられています。

長期化している避難生活、先行き不透明な状況の中で、ふるさと「おおくま」に対してどのような想いを抱いているのか、直接避難先へ訪問してインタビュー取材を行い、本紙に掲載させていただきます。

「絆おおくまふれあい通信」を通して届けられた想いを共有し、ふるさと「おおくま」と皆さまを「絆～きずな～」でつないでいくことができれば幸いです。

※株式会社鹿島印刷所(南相馬市)の記者が避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただいています。
※掲載する文章は、インタビューした内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する手間はございません。



会津若松市

こぼし会

昨年、コンテストで誕生した、新しい当町キャラクター「おおちゃん小法師」を製作している。

現在、県内で約10名の有志により活動している。

(写真は、代表を務める岡部タカ子さん[左端]をはじめ会津若松市内で活動している皆さん。)

こぼし会では、新しく誕生した町のマスケットキャラクター「おおちゃん小法師」を製作しています。

私たちメンバーの多くは、避難前から町の各種ボランティア活動に参加し、会津若松市に移ってから、支援物資の仕分け作業等に参加していました。そんな中、「タオル帽子会あいづ」のチラシを見かけ、社協からの勧めもあり、平成24年、有志を募り帽子づくりを始め、現在もその活動を続けています。

昨年2月、町が開催したコンテストで「おおちゃん小法師」が生まれてから、国内外で話題になり、商品化を望む声が寄せられるようになりました。そこで、町が事業化するに当たって、私たちに、その絵付け作業を引き受けてもらえないかと声がかかりました。

帽子づくりの針仕事で細かい作業に慣れているとはいえ、絵付け作業は初めての経験だったため、起き上がり小法師を製作する工房のご協力により絵付けの手ほどきを受けました。昨年には、おおちゃん小法師を町民に親しんでもらうため、各地で開催された絵付け会に、メンバーが指導役として参加したこともありました。

絵付けを始めて約1年、部位ごとに分担し、品質や生産量は安定していますが、手作りのため1日30個程度作るのが限界です。しかし今では、この小法師を手にとっで喜んでくれる方がいるという希望ややりがいを感じるようになって、作業の疲れが心地良い充実感となっております。

「おおちゃん小法師」ができるまで



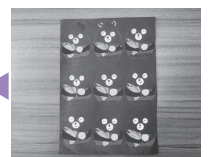
完成



絵付け



下地描き



絵付け練習

無地の小法師に下地を付け、目・口・鼻・鯡など部位ごとに分担して絵付け作業を行います。初めのうち、黒い紙で絵付けの練習を行いましたが、小法師本体は流線形の凹凸があり、紙のような平面とは勝手が違い慣れるまでが大変でした。また、水性絵具による絵付けのため、気温が低く湿度が高い冬場は乾燥が進まず、スピードが上がらないことも少なくありません。

「絆おおくまふれあい通信」で、あなたの想いを伝えてみませんか？

絆おおくまふれあい通信では、避難されている皆さまへ想いを伝えていただける方を募集しています。避難先での活動や避難生活で感じていることなど、あなたの想いをこのコーナーでお話してください。大熊町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

応募先

大熊町役場 会津若松出張所 総務課秘書広聴係
電話：0120-26-3844 FAX：0242-26-3794
E-mail：somu@town.okuma.fukushima.jp

きずな 絆

小学2年まで大熊町で過ごしました。避難後、町に足を踏み入れたことはなく、町の様子はテレビや新聞で見ただけになってしまいました。再び町に戻りたいと思う反面、震災から1年間くらいは覚えていた自宅住所も、いつの間にかうる覚えになってしまいました。

震災当日、小学校の授業が4時間目までだったため、午後1時半頃に帰宅し、富岡町にある祖母宅に向かい、幼稚園児だった従弟と遊んでいるとき、大地震に遭いました。家具が次々に倒れ、従弟とともにこたつの中に入り、揺れが収まるのを待ちましたが、真っ暗で周りからものが壊れる音が響き、生まれて初めて恐怖を感じました。

揺れが落ち着いてから祖母や従弟と一緒に帰宅すると、地震から

1時間ほど経過していたにもかかわらず、姉は自宅2階で腰を抜かして動けないままでした。

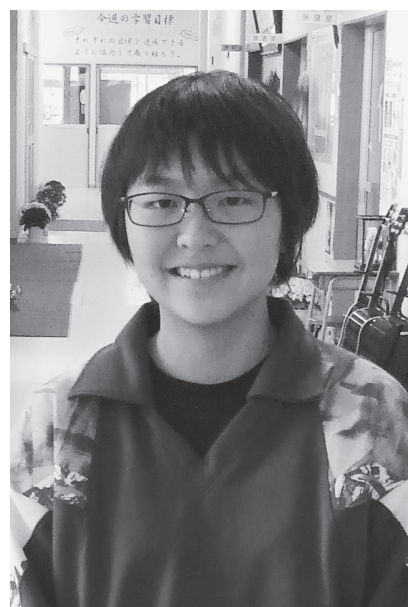
その夜帰宅した両親らとともに、近所の公民館で過ごし、翌朝からの町外避難では、バスで移動する予定でしたが、人数が多く乗りきれなかったため、自家用車で田村市内の避難所に向かいました。

避難所は、寒さ、人の多さ、ほりつぽさなど、環境が悪く苦しみましたが、お年寄りに声をかけたり話し相手をするボランティア活動に参加しました。不自由なことを挙げればきりがありませんが、自衛隊が設営してくれた風呂で1週間ふりに入浴できたこと、二次避難所となった若松市内の旅館で久しぶりに畳の上に布団を敷いて寝たことなど、日常生活のありがたさを

実感することができました。

若松では熊町小学校に再び通学し、大熊中学校に進みました。仮設校舎で人数が少なく、部活動にも制限があり、他の中学校に進んだ同級生も少なくありませんが、せめて、中学までは故郷の名が付く学校で過ごしたいと思いました。

4月中旬に発生した熊本地震で、被害や避難の様子がテレビ等で伝えられる中、私たちの被災時には、あり合わせの段ボールを広げて作っていた間仕切りが「専用キット」になっている様子を見て、震災の教訓が生かされているのだなと感じました。今の私には何もすることができませんが、将来、震災でお世話になったことを恩返しできるような仕事に就きたいと思っています。



会津若松市

くどう みさき
工藤 美咲さん

自宅は東大和久区。
大熊中学校2年生で、震災当時は熊町小学校2年生。

被災により町を離れたが、せめて、小中学校だけは「大熊町立」を卒業したいと思い、様々な制約があることを承知で、大熊中学校に進んだ。

ほんたより

問 大熊町役場
いわき出張所
保健センター

さびないカラダづくり

- 時 6月23日(木) 午前10時～11時30分
場 大熊町役場いわき出張所 2階
コミュニティホール
- 内 からだを動かして気分をリフレッシュ
(講師はJヴィレッジフィットネスクラブ
のスタッフ)
- 対 誰でも参加可能
- 持 動きやすい服装と室内履き、水分
- 申 電話にて(当日の参加も可能)

出前・健幸講座

- 時 6月29日(水) 午前10時～11時30分
場 泉公民館 2階
- 内 あなたの体力年齢を測ります
(例:握力、血管年齢・血流測定など)
- 対 誰でも参加可能
- 申 不要

ベビーマッサージ

- 時 6月14日(火) 午前10時～11時30分
場 大熊町役場いわき出張所 2階
- 内 ベビーマッサージ
- 対 1歳未満の児とその保護者
- 定 20名
- 持 バスタオル、水分、おむつ 等
- 期 6月10日(金)まで



子育てひろば

- 時 6月9日(木)・22日(水)
午前9時30分～11時30分
- 場 大熊町役場いわき出張所 2階
- 内 自由遊び、ダンス、絵本の読み聞かせ、身長・体重測定、離乳食や育児について個別相談もできます
- 対 未就学児とその親、祖父母
- 持 水分、おむつ等
- 申 不要



歯と全身の健康！歯周病は全身の病気に関係しています！

6月4日～10日は「歯と口の健康週間」です。この機会に自分の口の中に目を向けてみましょう。近年、歯周病菌は歯茎の奥から血管に入り、全身の病気に影響していることが分かってきました。

【歯周病が影響している病気】

- 糖尿病
血糖を下げる時に使われるインスリンの働きを悪くします。
- 脳梗塞・心筋梗塞
血管の壁を硬く厚くし詰まらせやすくします。
- 誤嚥性肺炎
唾液中の歯周病菌が誤って気管に入り、肺炎を起こすことがあります。
- 低体重児出産(早産)
お腹で十分育たないうちに出産させてしまうおそれがあります。

【歯周病の予防】

- ★食後の歯磨き
- ★バランスの良い食事(砂糖、脂肪を控えて野菜摂取をしっかりと)
- ★ストレスや疲れを溜めず規則正しい生活を
- ★禁煙

【歯周病の危険度チェック】

- ・歯茎がピンク色でない、腫れている、出血している
- ・歯が浮く感じや、むずむずする
- ・硬いものが噛みにくい
- ・歯が長くなったように見える
- ・口臭がある
- ・歯茎を押すとウミが出る
- ・歯がぐらつく

これらの項目が1つでもある場合は歯科医に相談しましょう。

町の総合健診では20歳以上の方を対象に歯周病検診を行っていますのでご希望の方は保健センターまでお問い合わせください。

大和久老人クラブの集い

60歳以上の男女お誘い合わせの上、ご参加ください。

時 7月25日(月)～26日(火)

※午後4時受付開始

場 ホテル美里

(いわき市常磐湯本町字吹谷57-2)

☎ 0246-42-2181

費 4,000円 (印鑑をご持参ください)

期 6月25日(土)まで

問 大和久老人クラブ会長・斉藤重征

☎ 090-8423-6515

FAX 0249-54-8879

野上1区総会・懇親会

このたび、次の日程で野上1区の総会および懇親会を開催します。多数のご参加をお待ちしています。

時 6月3日(金)

総会 午後3時～

※総会終了後、懇親会を行います

場 磐梯熱海温泉「清稜山倶楽部」

(郡山市郡山市熱海町熱海5-18)

☎ 024-984-2811

問 木幡 仁

☎ 090-5238-7959



熊2区総会・交流会

このたび、熊2区の皆さんの絆を再確認するため、次の通り地区総会と交流会を開催することにしました。懐かしい顔に会い、昔話や近況を語り合い、疲れている方も元気を取り戻していただきたいと思います。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

時 6月25日(土)～26日(日)

※1泊2日を予定しています

・総会 午後4時～

・交流会 午後6時～

場 会津東山温泉「おやど東山」

(会津若松市東山町大字湯本字下原255-3)

☎ 0242-28-1222

費 宿泊をされる方は、1人3,000円

宿泊をされない方は無料

※行政区コミュニティ維持補助金を利用します

問 熊2区長・島原健二郎

☎ 090-2368-2787

熊3区臨時総会・懇親会

原発事故により避難生活を余儀なくされてから5年半が経ち、今なお不自由な生活を強いられていることと思います。

この、先の見えない状況下、町から皆さんの交流の維持を目的とした「大熊町行政区絆維持補助金」が各行政区に交付される事となりました。

熊3区では、「行政区絆維持補助金」の有効活用と言う事で総会を兼ねた懇親会の開催を役員会で協議し決定しました。

つきましては、次の日程で開催しますので万障繰り合わせの上、ご家族での参加をお待ちしております。

いわき地区、会津地区からはバスを運行します。

なお、交通費の一部として少額ですが1家族あたり県外居住者4,000円、県内居住者2,000円を給します。

時 9月3日(土)

17時30分～臨時総会

18時～懇親会

※懇親会開始前に集合写真の撮影をします。

場 母畑温泉「八幡屋」

(石川町母畑字樋田75-1)

☎ 0247-26-3131

費 参加者1人当たり(宿泊の有無に関わらず中学生以上)1,000円

※小学生以下は会費負担なし。

※差額は交付金を活用します。

※当日会場にて集金します。

期 同封のはがきに「出欠」「住所、電話」「氏名」「参加人数」「性別、年齢」「宿泊の可否」を記入し、7月15日(金)までに返送願います。

問 区長・藤田昭悟

☎ 090-4557-6121



元気が出れば会

大和久区民でいわき市に在住の方を対象にした「元気が出れば会」が次の日程で開かれます。多くの参加をお待ちしています。

時 7月24日(日)～25日(月)

集合：15時 懇親会：18時から

場 母畑温泉「八幡屋」
(石川町大字母畑字樋田75-1)

☎ 0247-26-3131

費 1,000円 (各世帯1名のみ)

※絆維持補助金を活用します。なお、2名分からは実費を徴収します。

対 大和久行政区民でいわき市在住の方。詳細はお問い合わせください。

申 電話にて

期 6月30日(木)まで

☎ 090-5236-8955 (川木浩美)

☎ 090-2029-6919 (鳥海俊英)

☎ 090-1493-5357 (永岡和行)

埼玉・おおくま友の会

4月23日、総勢31人で埼玉県東松山市を訪れ、2カ所の牡丹園の見学と老舗ホテル紫雲閣でのランチバイキングを堪能しました。

「須賀川牡丹園も良かったけど、みんなで見るともいいね」と、バイキングを食べながら福島の思い出話に話も弾みました。

次回は6月26日(日)、東武動物公園内での鉄板焼きランチと、宮代町へ避難している渡辺さん(夫沢2区)の畑でブルーベリー狩り(雨天の場合は摘み取り中止)を予定しています。

甘いブルーベリーを頬張りながら大熊の話をしましょう。

問 埼玉・おおくま友の会

☎ 090 7934 8508 (倉嶋)



茨城おおくま友の会

今年4月に創立した茨城おおくま友の会の初めてのイベントです！

奥日立きららの里で、おとなも子どもも！バーベキューを楽しもう！

時 7月30日(土) 午前11時～

場 奥日立きららの里

費 500円

期 7月15日(金)まで

問 茨城おおくま友の会会長・玉澤

☎ 090-3754-7849



フレンドリー東北

わいわいガヤガヤつくって食べよう☆
東北に集える大熊町民同士で定期的な交流をしましょう。

今回は創立総会と山形風芋煮とおいしいおにぎりで昼食会を開きます。

フレンドリー東北は随時会員募集中です。

時 6月18日(日) 午前11時～(調理にご参加いただける方は午前9時集合)

場 仙台市青葉区中央市民センター
(宮城県仙台市青葉区一番町2丁目1-4)

費 無料

問 大熊町復興支援員広域事務所

☎ 0246-88-9317 (担当：富岡)

大熊町ふれあい旅行

1泊2日のバスの旅でゆっくり交流を深めよう♪

時 7月5日(火)～7月6日(水) (1泊2日)

[出発予定] 7月5日(火)

(いわき市内・午前7時30分)

[到着予定] 7月6日(水)

(いわき市内・午後5時)

場 日光方面(日光東照宮・鬼怒川温泉・東部ワールドスクエアを予定)

定 40人

費 27,000円程度(参加人数によりお一人あたりの料金に変更になります)

※最少催行人数は20人

期 6月15日(水)まで

問 大熊町復興支援員広域事務所

☎ 0246-88-9317 (担当：富岡)

※申込後、後日詳細をお電話にてご連絡します。



おおくま町会津会

借り上げ住宅自治会「おおくま町会津会」は借り上げ住宅に避難されている町民の皆さまのための交流会を毎月第1、第3水曜日に開催しています。お気軽にご参加ください。

6月の日程は次の通りです。

時 1日(水) 熱塩加納ヒメサユリ散策
(午前10時、町役場会津若松出張所集合)

15日(水) 交流会(午前10時～)

場 おおくまサロン「ゆっくりすっぺ」
※ゆっくりすっぺは町役場会津若松出張所1階に移転しました

内 町民同士の交流、情報交換など
※随時会員を募集しています。

☎ 090-7078-2327 (山本)

ママだっせやってみ隊

大熊町のママさんサークルです。興味のある方は気分転換に一緒に楽しみませんか？今回は美術鑑賞を行います。

時 6月21日(火)
午前9時30分 長原仮設集合・出発
10時30分 郡山市立美術館到着
鑑賞と昼食(自己負担)
午後1時30分 郡山市立美術館出発
2時30分 長原仮設到着

※県内のママさんもぜひご参加ください。
郡山市立美術館での合流でもOKです。

期 6月17日(金)まで
問 ☎ 090-6259-7933 (阿部)
※平日午前10時～午後5時受付

すまいるサロン

いわき市内に避難している皆さん！お茶会「すまいるサロン」を開催します。町民であればどなたでもご参加いただけます。初めての方は、ご連絡いただければ幸いです。

時 6月13日(月) 午前10時～午後3時
※ご都合のよい時間にお出かけください。
場 大熊町役場いわき出張所2階調理室
持 マイカップ、おむすび(昼食)
☎ 080-1830-5567 (小林)

古滝屋温泉日帰りお茶会

いわき市内にお住まいの町民の皆さん、温泉で一日お茶を飲みながらの交流会を毎月第3水曜に行っています。ご参加をお待ちしています。

時 6月15日(水) 午前10時～午後3時
場 古滝屋
※人数がまとまれば、好間第三仮設から無料送迎バスあり
費 入浴料800円(個人負担)
※タオルや昼食は各自準備
☎ 080-6007-6824 (市川)
☎ 090-5187-2234 (堀本)

おおくまいわき友の会

サクランボ狩りバスツアーを開催します！
時 6月27日(月)
[集合予定] ラパーク高速バス乗り場・午前7時、いわき市好間中央公園・午前7時30分
[帰着予定] 午後6時頃

場 山形県
費 2,000円
期 6月14日(火)まで
定 45人(先着順)
問 ☎ 090-3643-2967 (池田義明)
☎ 090-3645-2765 (伊東光子)

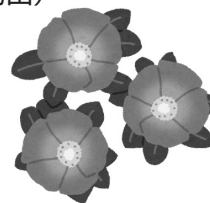
※この交流会の参加費は「生活サポート補助金」の補助対象となります。



ひまわりサロン

埼玉県へ避難している皆さんへ輪になろう！ふみ出そう！ひまわりサロンのご案内です。

時 6月15日(水) 午前10時～
内 思い出のフォトフレームづくり
場 やすらぎ会館(川口市南鳩ヶ谷6-8-16)
問 ひまわりの会
☎ 080-5431-0123 (島田)



大熊町の避難状況

○人口および世帯

	人口数	世帯数
平成23年3月11日時点	11,505	4,235
平成28年4月30日現在	10,704	3,898
増減	△ 801	△ 337

●避難先の状況

(平成28年5月1日現在)

都道府県	人数
海外	0
不明	3
北海道	30
青森県	26
岩手県	2
宮城県	190
秋田県	21
山形県	45
福島県	8,131
茨城県	461
栃木県	190
群馬県	86
埼玉県	399
千葉県	243
東京都	277
神奈川県	177
新潟県	235
富山県	6
石川県	14
福井県	6
山梨県	4
長野県	9
岐阜県	5
静岡県	21
愛知県	7
三重県	8
滋賀県	0
京都府	7
大阪府	19
兵庫県	6
奈良県	0
和歌山県	2
鳥取県	0
島根県	1
岡山県	2
広島県	0
山口県	0
徳島県	0
香川県	1
愛媛県	2
高知県	0
福岡県	22
佐賀県	3
長崎県	2
熊本県	1
大分県	10
宮崎県	22
鹿児島県	1
沖縄県	7
計	10,704

福島県内	人数
福島市	225
会津若松市	1,266
郡山市	1,047
いわき市	4,567
白河市	76
須賀川市	89
喜多方市	49
相馬市	94
二本松市	43
田村市	59
南相馬市	247
伊達市	13
本宮市	32
桑折町	6
国見町	2
川俣町	1
大玉村	23
鏡石町	14
天栄村	1
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	2
北塩原村	0
西会津町	1
磐梯町	2
猪苗代町	12
会津坂下町	22
湯川村	3
柳津町	1
三島町	1
金山町	2
昭和村	0
会津美里町	26
西郷村	18
泉崎村	7
中島村	0
矢吹町	16
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	4
鮫川村	0
石川町	4
玉川村	1
平田村	1
浅川町	6
古殿町	8
三春町	45
小野町	12
広野町	50
楡葉町	0
富岡町	0
川内村	9
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	0
葛尾村	0
新地町	23
飯館村	0
計	8,131



町公式フェイスブック

『おおくま広報室』

町公式フェイスブック「おおくま広報室」では、古里大熊町の絆を再確認してもらいたく、町民の皆さんが参加する様々なイベントや町の話題を紹介しています。

町公式フェイスブック「おおくま広報室」

<http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

大熊町公式サイト・ブログ大熊町

大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

ブログ大熊町 <http://blog-okuma.jugem.jp/>

タブレット相談室

操作や故障などタブレットのお問い合わせはこちらまで！

0800-800-0907

通話無料(平日9:00~17:00)



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住所
守口 結 翔 <small>ゆいと</small>	皐・詩 帆	金谷 平
村上 陽 向 <small>ひなた</small>	修 史・絢 香	北 向
八木下 春 亜 <small>はるあ</small>	博 昭・千 春	新 町
長谷川 恋 々 <small>ここ</small>	俊 司・ひとみ	新 町
久保田 理 瑚 <small>りこ</small>	正 敏・ひとみ	西大和久
青山 壮 志 <small>そうし</small>	貴 志・彰 子	東大和久

おくやみ申し上げます

死亡者名	年齢	住所
青 木 ヒ テ	87 歳	原
出 澤 學	83 歳	南 平
佐々木 孝	78 歳	中 央 台

※2016年(平成28年)4月

副町長室から

吉田 淳



わが母校

双葉郡の復興を担う若人を育成するという目標のもと、ふたば未来学園高校が創立して1年が過ぎました。未曾有の困難に見舞われた双葉郡の再生を託せる人材が育ってほしいと期待します。その一方で、わが母校・双葉高校が来年3月に休校予定となりました。まさか母校が存続できなくなることは夢にも思っていなかったことで、寂しい限りです。

3年時、野球部が初の甲子園出場を果たしたことを思い出します。応援には行けませんでした。学校のテレビで戦況を見守りました。昼のニュースを挟み、放送が再開されたときには大量リードを奪われており、初戦で敗退しました。敗れた相手は、その夏の優勝校でした。しかし野球部はその後、甲子園に2度出場して2勝を挙げました。母校の誇りです。

昨年、還暦祝いを兼ねた同窓会が開かれました。席上、応援団が校歌と応援歌を披露するサプライズがありました。学ラン姿とはいきませんが、額に鉢巻きをして熱唱する姿は、観戦が叶わなかった四十数年前のアルプススタンドを想像させてくれました。そして、息を切らしながらも力強く演じ切った団員の姿は、私たちを勇気づけてくれました。

いつか再開してほしいとの願いはありますが、たとえ存続が叶わなかったとしても、母校は今も、私の背中を押してくれる存在であり、私の心の中にあり続けます。

※今回から「副町長室から」が加わります。どうぞよろしく願います。

表紙の写真



町役場大川原連絡事務所に隣接する町民立寄所にツバメが訪れました。つがいとみられる4羽で、室内に巣をつくれぬか「偵察」に来たようです。窓枠にとまり、時々2羽で相談しているかのようにさえずり合い、せわしなく出入りしていました。近くの人がヒナを守ってくれる安全な場所だと判断したのでしょうか。その後、このうち一組が営巣を始めました。本当に巣をつくるのか、まだ分かりませんが、なるべく詮索せず静かに見守っています。

編集後記

大地震に見舞われた熊本県南阿蘇村に応援職員として派遣されました。ほんの1週間足らずの滞在で、慣れたころには帰り支度。何もできなかったというのが正直な気持ちです。遠く福島から応援している思いだけでも示したいと、特集面で紹介させていただきました。5年前の恩返し、町民の皆さんも同じ思いではないでしょうか(村)

最近、新聞の投稿欄などにある一般の方の俳句や川柳を鑑賞するのが楽しみです。しみじみしたり、くすつと笑えたり。限られた文字数でいかに表現するかが魅力のひとつですが、なんだか広報の原稿づくりに似ていると思いませんか。皆さんも、生活のちよつとした場面で一句詠んでみてはいかがですか?(後)

町内大川原で田植えの取材をしてきました。実証田は実家の近くにあるため、水が張られた田んぼに苗が植えられ風にゆれている光景を見ると、子どもの時に見慣れていた震災前の大川原の田園風景が脳裏に浮かんできて、とても懐かしい気持ちになりました(横)



クイズ「目指せ! おおくMASTER★」

おおちゃんクイズ A・小夜姫の涙(福島の名水百選ネーミング賞準優勝)

くうちゃんクイズ A・お兄さん



帰還困難区域でパトロール開始

5月1日、町内の帰還困難区域内で防犯パトロールが始まりました。町内には一時帰宅や除染などで多くの人が出入りしており、これまでも双葉署や消防による巡回や監視カメラによる監視を行っていましたが、防犯体制をさらに強化するため、町がこのほど民間警備会社に委託しました。

1日は町役場大川原連絡事務所で出動式が行われ、渡辺利綱町長が「防犯は復興の一翼となる。住民の不安を解消し、帰町意識につなげたい」とあいさつ。出席者がパトロールに向かう車両を見送りました。パトロールは毎日、車で警戒に当たります。

大熊町役場

- ・会津若松出張所
(総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)
〒965-0873 会津若松市追手町2-41
☎0120-26-3844 (フリーダイヤル)
- ・いわき出張所
(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係)
〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43
☎0120-26-5671 (フリーダイヤル)
- ・中通り連絡事務所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘11-10
☎0120-24-1013 (フリーダイヤル)
- ・大川原連絡事務所
〒979-1306 大熊町大字大川原字南平1734-1
☎0120-23-1095 (フリーダイヤル)
- ・現地連絡事務所
〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉125
坂下ダム管理事務所内
☎0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

- ・大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43
大熊町役場いわき出張所2階
☎0246-88-9317

梨の実サロン平

- 〒970-8026 いわき市平字新田前6-10
☎0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

- ・いわき出張所
〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎0246-38-8938
- ・中通り連絡所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘11-10
大熊町役場中通り連絡事務所内
☎024-954-5733
- ・会津若松連絡所
〒965-0873 会津若松市追手町2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5760
- ・相馬事業所
〒975-0032 南相馬市原町区桜井町二丁目380-1
☎0244-32-0758

大熊町商工会

- 〒965-0873 会津若松市追手町2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5770

いわき出張所

- 〒970-1152 いわき市好間町中好間字上川原36-1
☎0246-85-5103